

南阿蘇村農業みらい公社通信 Vol.32

経営所得安定対策について、国から「水張りルール」を廃止する方針が表明されました。これにより水張りは必須ではなくなりましたが、令和7年から8年の間に連作障害を回避する取り組みの実施が求められています。そこでソバの連作障害を回避する取り組みの案について紹介します。

レンゲの種子3kg/10a程度をソバの種子と同日に播くことで、ソバを刈るころにはレンゲの本葉が出るくらいに育ちます。翌春、レンゲが開花結実するまで放置してから耕耘することで、2年目以降はレンゲの種を播かなくても毎年レンゲが育って緑肥になるという方法ですが、シカの被害がある圃場ではレンゲも食べられるので別の方法が必要です。例えば、堆肥500kg/10a程度を散布したり、石灰などの土壌改良資

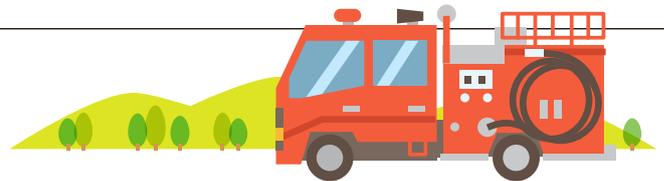
材を散布するなどが考えられます。

具体的な方法についてはみらい公社にお尋ねください。



ソバ刈取り後に生育するレンゲ

なんでも 南部分署



枯草などの焼却の届出について

届出方法につきましては南部分署まで来署もしくは電話での連絡をお願いします。その際に次のことをお聞きしますので、ご協力よろしくお願いします。

- 1 焼却する場所・焼却するもの
- 2 時間
- 3 消火器具の有無
- 4 氏名・連絡がつく電話番号

※空気が乾燥している場所や風が強い日には、焼却を中止していただく場合がございます。

また、「火災予防条例45条」により届出は消防機関が火災と誤認しないように届け出るものであって、枯草などの焼却について消防機関が可否を判断する性質のものではございません。許可にあつては、役場と警察署にご連絡してください。

防火ポスターの展示を行いました

阿蘇広域消防本部では、毎年春の火災予防運動に合わせて管内の小学校4年生を対象に、防火ポスターの募集を行っています。今年は90人の入賞者を決定しました。

今年度村内の小学校の入賞者は

- 久木野小学校
金賞該当なし、銀賞2人、銅賞2人、努力賞2人
- 南阿蘇西小学校
金賞1人、銀賞1人、銅賞1人、努力賞2人
- 白水小学校
金賞2人、銀賞1人、銅賞4人、努力賞4人

入賞者作品のポスターは3月1日～7日まであそ望の郷くぎの(旬鮮あじわい館)にて展示されました。入賞された児童の皆さん、おめでとうございます。また応募された児童の皆さん、ご協力ありがとうございました。

